

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム木もれび

作成日 : 平成 22年 8月 19日

評価結果

市町村提出日 : 平成 22年 8月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	40	・食事を楽しむことのできる支援 職員と入居者が一緒に食事作りをする機会が少ない為内容の充実と回数を増やす努力が必要である。	皆と一緒に食事作りを楽しめる機会を増やし内容も充実できるようにする。	苑の畑で収穫出来る野菜を使い入居者と一緒に料理し委託業者の作る惣菜に1品付け加えたり、リクエスト昼食で食事作りの出来る機会を増やす。	3 か月
2	35	・災害対策 地域を巻き込んだ夜間訓練や図上訓練の実施が望まれ職員の防災意識の向上をする必要がある。	夜間を想定した訓練及び図上でのシュミレーションを行う。 地元消防団との関わりを強固にする。	夜間を想定した訓練及び図上シュミレーション訓練を実施。 地元消防団との話し合いを行う。	6 か月
3	2	・事業所と地域のつきあい 地域の方々が気軽に事業所に立ち入れる雰囲気作りをして地域交流の充実を図る必要がある。	地域交流のさらなる充実を図る。	地元のまちづくり委員会福祉部会への参加により地域の福祉への貢献を行う。 老人会、自治会に声掛けして気軽に地元の方が立ち寄ってもらえる雰囲気作りを行う	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。